

本県教育の現状について

1. 学校設置者の状況	P 1
2. 幼稚園の状況	P 2
3. 小学校の状況①②	P 3
4. 中学校の状況①②	P 5
5. 高等学校の状況①②	P 7
6. 特別支援教育の状況①②	P 9
7. 教員年齢構成の状況①②	P11
8. 学力の状況①②	P13
9. 学習習慣の状況	P15
10. 進学・就職の状況	P16
11. 規範意識の状況	P17
12. いじめ・不登校の状況	P18
13. 体力・運動能力の状況	P19
14. 生活習慣の状況	P20
15. 子どもと地域との関わりの状況	P21
16. 学校施設耐震化の状況	P22
17. 社会教育の状況	P23
18. スポーツの状況	P24
19. 文化財の状況	P25

1. 学校設置者の状況

〔設置者別園数・学校数〕

(単位：園、校)

区分	幼稚園	小学校	中学校	全日制・定時制 高等学校	特別支援学校
公立	91	220	100	38	12
国立	1	1	1	0	0
私立	16	0	3	10	0
合計	108	221	104	48	12

〔設置者別在学者数〕

(単位：人)

区分	幼稚園	小学校	中学校	全日制・定時制 高等学校	特別支援学校
公立	3,687	36,227	18,667	15,220	943
国立	68	355	417	0	0
私立	489	0	356	3,873	0
合計	4,244	36,582	19,440	19,093	943

〔在学者数の設置者別割合〕

(単位：%)

区分	幼稚園	小学校	中学校	全日制・定時制 高等学校	特別支援学校
公立	86.9	99.0	96.0	79.7	100.0
(全国)	(17.3)	(98.2)	(92.1)	(68.9)	(97.1)
国立	1.6	1.0	2.1	0.0	0.0
(全国)	(0.4)	(0.6)	(0.9)	(0.3)	(2.3)
私立	11.5	0.0	1.8	20.3	0.0
(全国)	(82.3)	(1.2)	(7.1)	(30.8)	(0.6)

出典：文部科学省「学校基本調査」(H25年度速報値、H25年5月1日現在)

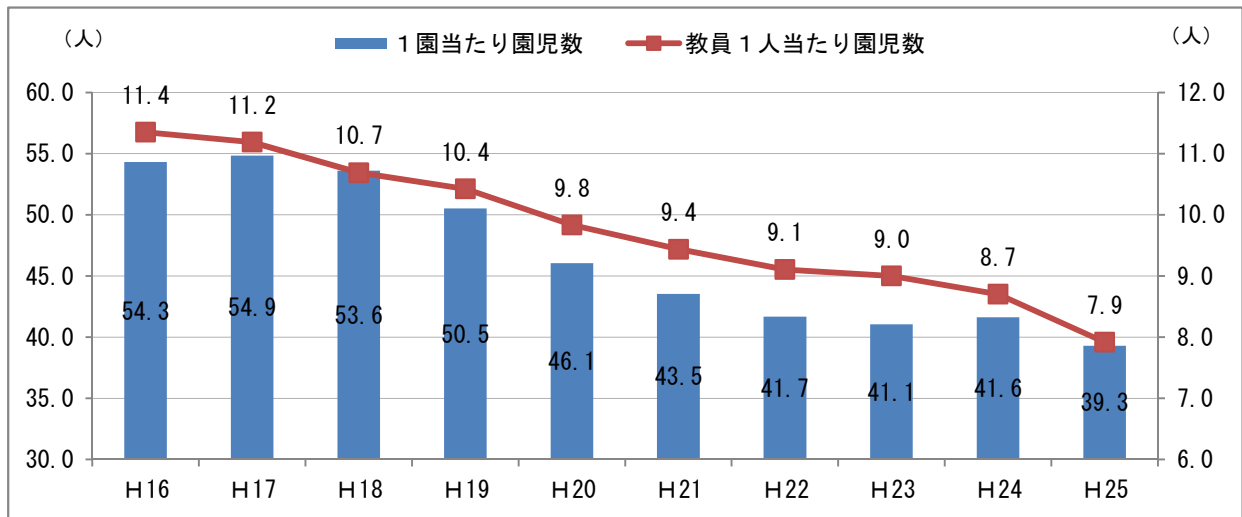
○全国平均と比較して「公立」の割合が大きく「私立」の割合が小さい。幼稚園は約70ポイントの大きな差があり、高等学校は約10ポイント、中学校は約5ポイントの差がある。

2. 幼稚園の状況

〔幼稚園の状況（国立・公立・私立合計）〕

（単位：園、人）

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
園数	125	123	123	123	123	121	120	116	111	108
園児数	6,789	6,747	6,595	6,213	5,665	5,267	5,000	4,762	4,621	4,244
教員数	598	603	617	596	576	558	549	529	531	536
〔参考〕 保育所 入所児童数	16,763	17,178	17,767	18,162	18,756	19,290	19,747	20,182	20,954	21,212



〔H25全国平均〕

1園当たり園児数 121.4人、教員1人当たり園児数 14.2人

出典：幼稚園 … 文部科学省「学校基本調査」（H25年度は速報値、各年5月1日現在）
保育所 … 島根県健康福祉部調べ（各年4月1日現在）

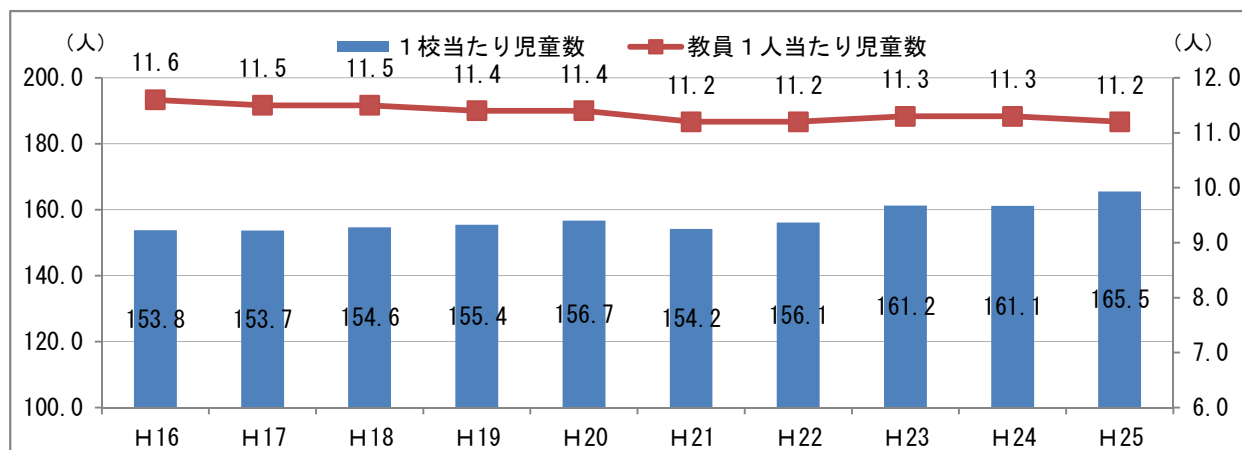
- 園数、園児数は減少傾向。教員数は減少傾向であるが近年微増。
- 1園当たり園児数は全国平均の約1/3。
- 教員1人当たり園児数は全国平均の約6割。

3. 小学校の状況①

〔小学校の状況（国立・公立合計）〕

（単位：校、人）

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
学校数	274	270	263	258	253	253	246	235	230	221
児童数	42,134	41,500	40,672	40,104	39,645	39,009	38,409	37,887	37,064	36,582
教員数	3,646	3,609	3,549	3,516	3,469	3,496	3,429	3,344	3,279	3,253



〔H25全国平均〕

1校当たり児童数 316.0人、教員1人当たり児童数 16.0人

〔編制方式別の学級数（国立・公立合計）〕

（単位：学級）

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
単式学級	1,718	1,709	1,663	1,648	1,635	1,624	1,605	1,555	1,528	1,513
複式学級	214	207	211	198	181	185	169	164	153	140
特別支援学級	283	302	310	325	325	333	335	327	321	339
合計	2,215	2,218	2,184	2,171	2,141	2,142	2,109	2,046	2,002	1,992

出典：文部科学省「学校基本調査」（H25年度は速報値、各年5月1日現在）

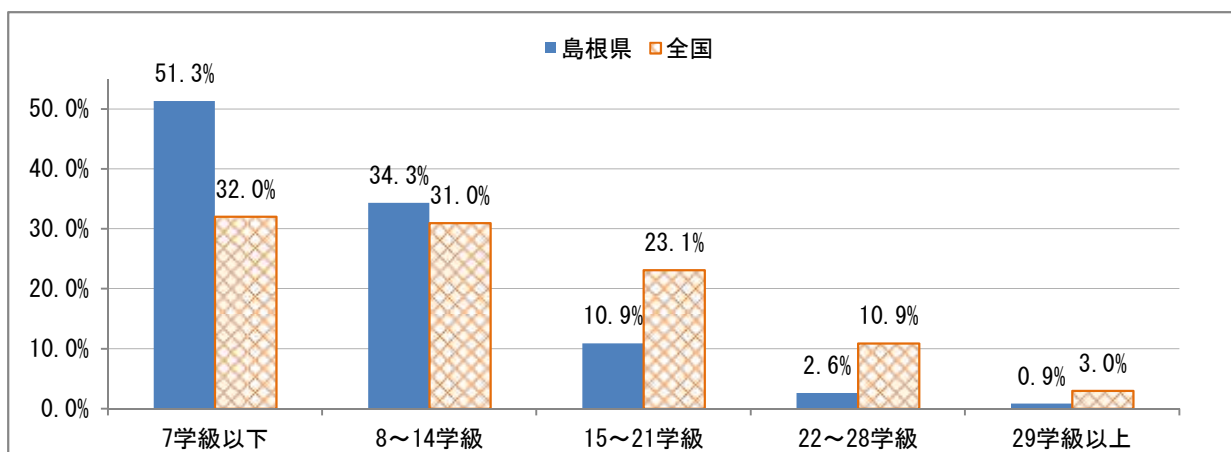
- 学校数、児童数、教員数はいずれも減少傾向。
- 1校当たり児童数は全国平均の約1/2。
- 教員1人当たり児童数は全国平均の約7割。
- 単式学級、複式学級は減少傾向で、特別支援学級は増加傾向。

3. 小学校の状況②

〔学級数別の学校数〕

(単位：校)

区分	7学級以下	8～14学級	15～21学級	22～28学級	29学級以上	合計
島根県	118	79	25	6	2	230
全国	6,875	6,646	4,956	2,338	645	21,460



※単式・複式・特別支援の学級数合計

〔最少〕 浜田・和田小、津和野・左鎧小 2学級
 〔最大〕 松江・乃木小、出雲・塩冶小 31学級
 ※H25年度、分校を除く

単式学級数（公立）	1,515学級
うち36人以上学級数	141学級 (9.3%)

出典：文部科学省「学校基本調査」（H24年5月1日現在）

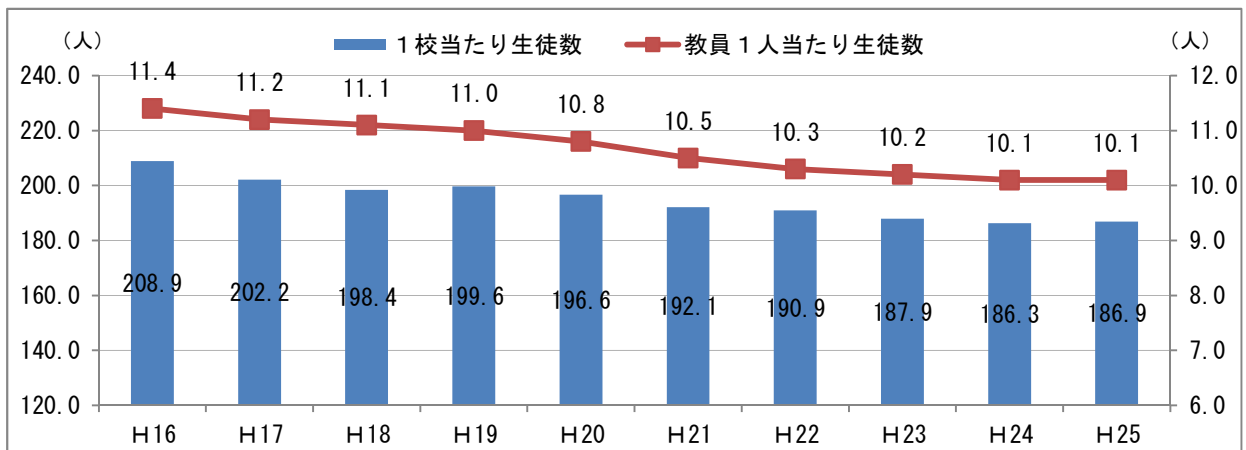
- 学級数別の学校数は、7学級以下の学校数が約1/2で、全国平均と比較して小規模校の割合が大きい。
- 単式学級（公立）のうち、36人以上学級の割合は約1割。

4. 中学校の状況①

〔中学校の状況（国立・公立・私立合計）〕

（単位：校、人）

区 分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
学校数	111	111	111	108	108	108	106	106	105	104
生徒数	23,191	22,439	22,018	21,562	21,238	20,744	20,238	19,918	19,560	19,440
教員数	2,036	1,997	1,991	1,959	1,961	1,979	1,963	1,954	1,946	1,933



〔H25全国平均〕

1校当たり生徒数 332.7人、教員1人当たり生徒数 13.9人

〔編制方式別の学級数（国立・公立・私立合計）〕

（単位：学級）

区 分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
単式学級	747	729	721	699	692	686	666	659	647	649
特別支援学級	126	130	132	140	155	169	173	171	179	173
合 計	873	859	853	839	847	855	839	830	826	822

出典：文部科学省「学校基本調査」（H25年度は速報値、各年5月1日現在）

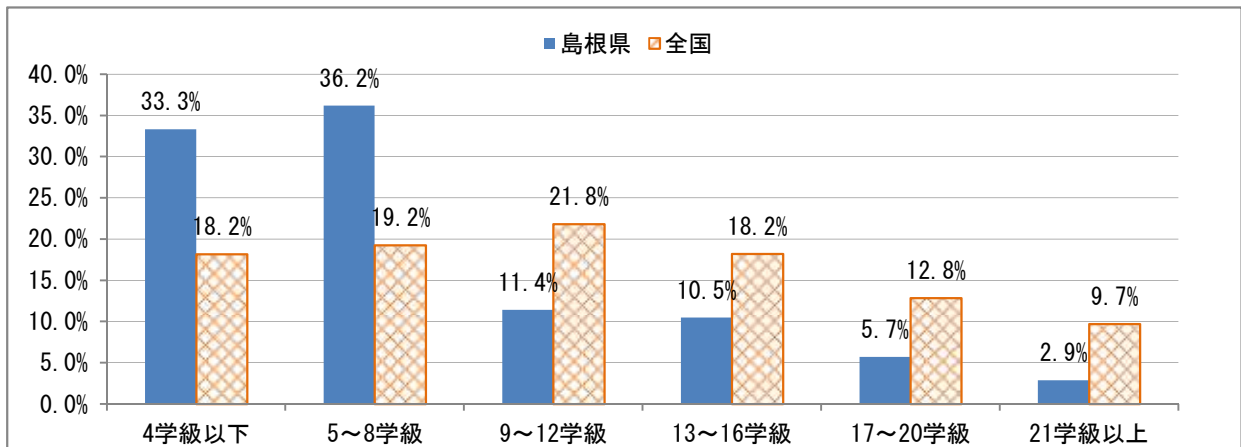
- 学校数、生徒数、教員数はいずれも減少傾向。
- 1校当たり生徒数は全国平均の約6割。
- 教員1人当たり生徒数は全国平均の約7割。
- 単式学級は減少傾向で、特別支援学級は増加傾向。

4. 中学校の状況②

〔学級数別の学校数〕

(単位：校)

区 分	4学級以下	5～8学級	9～12学級	13～16学級	17～20学級	21学級以上	合 計
島根県	35	38	12	11	6	3	105
全 国	1,944	2,059	2,337	1,947	1,374	1,038	10,699



※単式・複式・特別支援の学級数合計

〔最少〕大田・北三瓶中ほか12校 3学級
 〔最大〕松江・第一中 27学級
 ※H25年度、分校を除く

単式学級数（公立）	621学級
うち36人以上学級数	202学級 (32.5%)

出典：文部科学省「学校基本調査」（H24年5月1日現在）

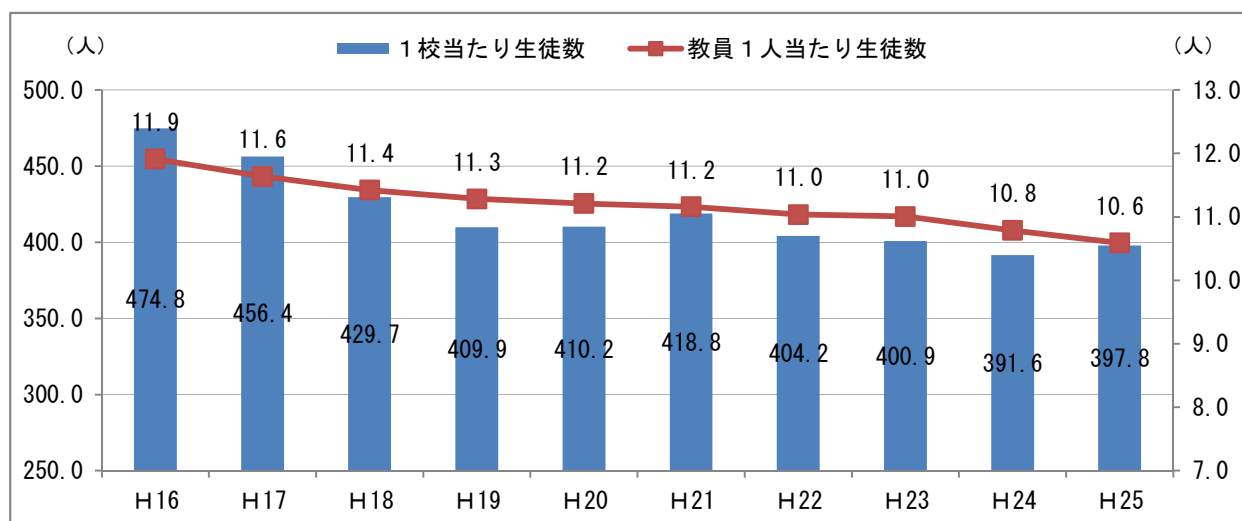
- 学級数別の学校数は、8学級以下の学校数が約7割で、全国平均と比較して小規模校の割合が大きい。
- 単式学級（公立）のうち、36人以上学級の割合は約1/3。

5. 高等学校の状況①（公立・私立合計）

〔全日制・定時制高等学校の状況（公立・私立合計）〕

（単位：校、人）

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
学校数	51	51	52	53	51	49	50	50	50	48
生徒数	24,216	23,276	22,343	21,724	20,922	20,523	20,208	20,045	19,580	19,093
教員数	2,033	2,000	1,956	1,925	1,866	1,839	1,831	1,821	1,815	1,803



〔H25全国平均〕

1校当たり生徒数 666.5人、教員1人当たり生徒数 14.1人

出典：文部科学省「学校基本調査」（H25年度は速報値、各年5月1日現在）

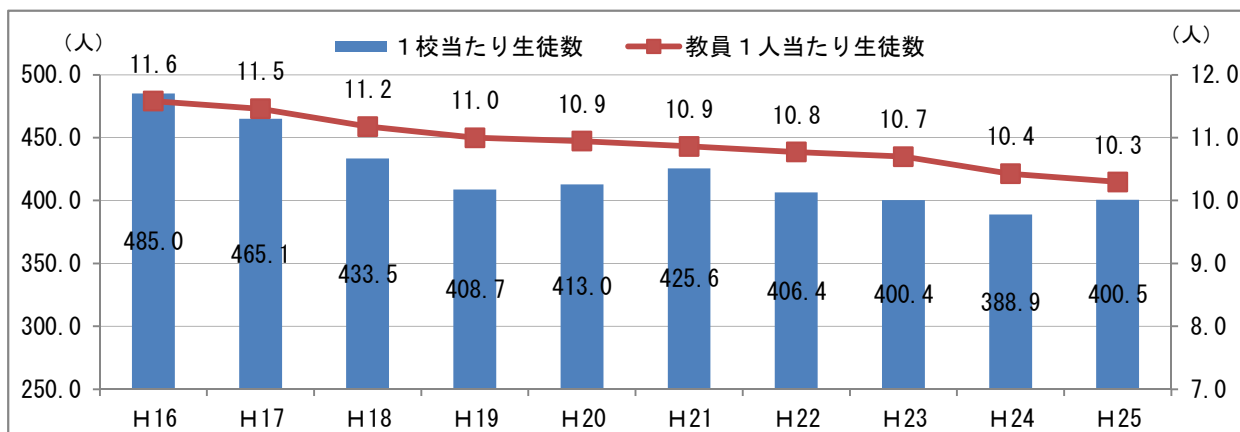
- 学校数、生徒数、教員数はいずれも減少傾向。
- 1校当たり生徒数は全国平均の約6割。
- 教員1人当たり生徒数は全国平均の約3/4。

5. 高等学校の状況②（公立）

〔全日制・定時制高等学校の状況（公立）〕

（単位：校、人）

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
学校数	41	41	42	43	41	39	40	40	40	38
生徒数	19,886	19,070	18,208	17,574	16,932	16,597	16,256	16,017	15,557	15,220
教員数	1,717	1,664	1,629	1,598	1,547	1,528	1,509	1,497	1,492	1,478



〔H25全国平均〕

1校当たり生徒数 627.4人、教員1人当たり生徒数 13.1人

出典：文部科学省「学校基本調査」（H25年度は速報値、各年5月1日現在）

〔全日制高等学校（公立）の学科別生徒数〕

（単位：人）

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
普通科	12,555	11,834	11,043	10,724	10,279	10,205	9,944	9,800	9,463	9,288
専門科	5,808	5,582	5,386	5,148	4,977	4,783	4,654	4,581	4,537	4,428
総合学科	990	1,148	1,322	1,260	1,234	1,197	1,201	1,186	1,127	1,107
合計	19,353	18,564	17,751	17,132	16,490	16,185	15,799	15,567	15,127	14,823

出典：島根県教育委員会調べ（各年5月1日現在）

- 学校数、生徒数、教員数はいずれも減少傾向。
- 1校当たり生徒数は全国平均の約6割。
- 教員1人当たり生徒数は全国平均の約8割。
- 全日制（公立）の学科別生徒数は、普通科が6割強、専門科が約3割、総合学科が1割弱の割合。

6. 特別支援教育の状況①（特別支援学級）

〔小学校・障がい種別学級数（国立・公立合計）〕

（単位：学級）

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H25-H16
知的障がい	156	162	162	169	168	166	161	157	154	151	▲ 5
自閉症・ 情緒障がい	82	95	102	112	115	123	127	125	120	133	51
肢体不自由	19	17	17	16	14	16	17	18	15	15	▲ 4
病弱	8	11	14	13	16	15	18	13	12	16	8
難聴	7	8	7	7	6	8	9	9	13	17	10
弱視	9	8	7	6	5	4	2	3	5	6	▲ 3
院内	2	1	1	2	1	1	1	2	2	1	▲ 1
合計	283	302	310	325	325	333	335	327	321	339	56

〔小学校・障がい種別児童数（国立・公立合計）〕

（単位：人）

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H25-H16
知的障がい	285	297	312	326	342	336	346	351	354	352	67
自閉症・ 情緒障がい	126	147	163	179	204	214	234	248	242	263	137
肢体不自由	25	21	21	17	16	18	19	19	16	17	▲ 8
病弱	10	12	15	16	19	18	18	13	12	17	7
難聴	8	8	7	7	6	9	11	11	15	19	11
弱視	9	9	8	7	5	4	2	3	6	6	▲ 3
院内	3	2	3	3	4	1	2	4	3	2	▲ 1
合計	466	496	529	555	596	600	632	649	648	676	210

〔中学校・障がい種別学級数（国立・公立・私立合計）〕

（単位：学級）

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H25-H16
知的障がい	78	71	71	73	75	80	82	78	82	81	3
自閉症・ 情緒障がい	36	43	50	54	63	66	68	65	76	72	36
肢体不自由	3	6	3	4	5	8	8	6	5	3	0
病弱	4	1	0	2	3	8	9	16	11	10	6
難聴	4	6	4	4	3	3	3	3	3	6	2
弱視	0	1	2	3	5	3	2	1	1	0	0
院内	1	2	2	0	1	1	1	2	1	1	0
合計	126	130	132	140	155	169	173	171	179	173	47

〔中学校・障がい種別生徒数（国立・公立・私立合計）〕

（単位：人）

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H25-H16
知的障がい	168	167	187	193	194	212	205	231	219	209	41
自閉症・ 情緒障がい	64	66	83	98	119	141	139	154	180	191	127
肢体不自由	3	7	5	7	6	8	8	6	7	6	3
病弱	4	1	0	2	3	8	10	16	12	10	6
難聴	4	6	4	4	5	5	4	3	3	6	2
弱視	0	1	2	3	5	3	2	1	1	0	0
院内	1	4	2	0	1	2	1	2	1	1	0
合計	244	252	283	307	333	379	369	413	423	423	179

出典：文部科学省「学校基本調査」（H25年度は速報値、各年5月1日現在）

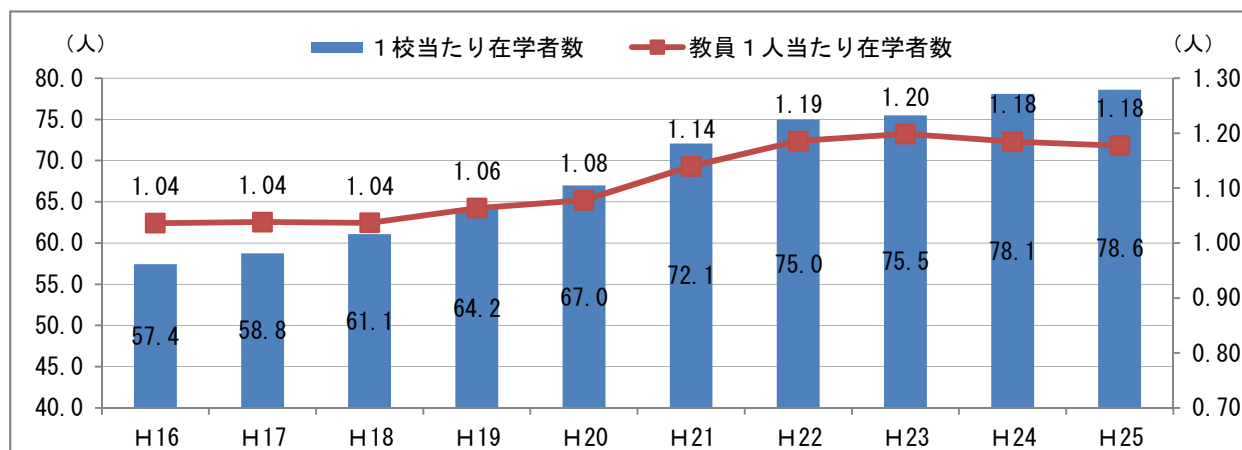
○特別支援学級の障がい種別では、「自閉症・情緒障がい」の学級数及び児童生徒数、「知的障がい」の児童生徒数の増加が大きい。

6. 特別支援教育の状況②（特別支援学校）

〔特別支援学校の状況〕

（単位：校、人）

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H25-H16	
学校数	視覚障がい	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	
	聴覚障がい	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	
	知的障がい	6	6	6	6	6	6	6	6	6	0	
	肢体不自由	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	
	病弱	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	
	合計	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	0
在学者数	視覚障がい	31	24	28	24	20	25	26	28	23	24	▲ 7
	聴覚障がい	57	58	62	57	55	47	49	43	40	38	▲ 19
	知的障がい	469	492	506	559	597	649	681	690	727	728	259
	肢体不自由	100	99	98	87	86	91	95	95	95	97	▲ 3
	病弱	32	32	39	43	46	53	49	50	52	56	24
	合計	689	705	733	770	804	865	900	906	937	943	254
教員数	視覚障がい	45	44	49	48	46	42	43	42	44	44	▲ 1
	聴覚障がい	86	88	88	83	79	77	75	79	79	80	▲ 6
	知的障がい	360	382	402	424	443	462	469	462	494	498	138
	肢体不自由	123	120	120	119	122	124	123	120	119	120	▲ 3
	病弱	51	45	48	50	56	54	49	53	55	59	8
	合計	665	679	707	724	746	759	759	756	791	801	136



〔H25全国平均〕

1校当たり在学者数 122.7人、教員1人当たり在学者数 1.71人

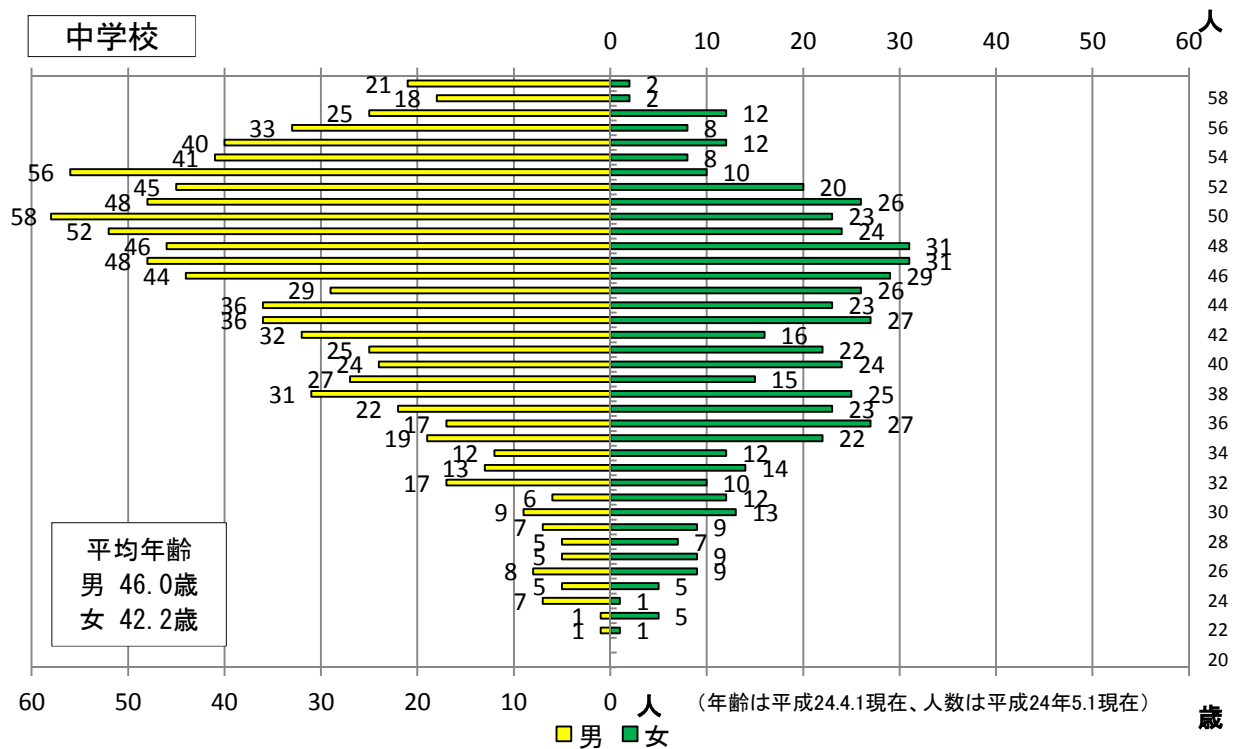
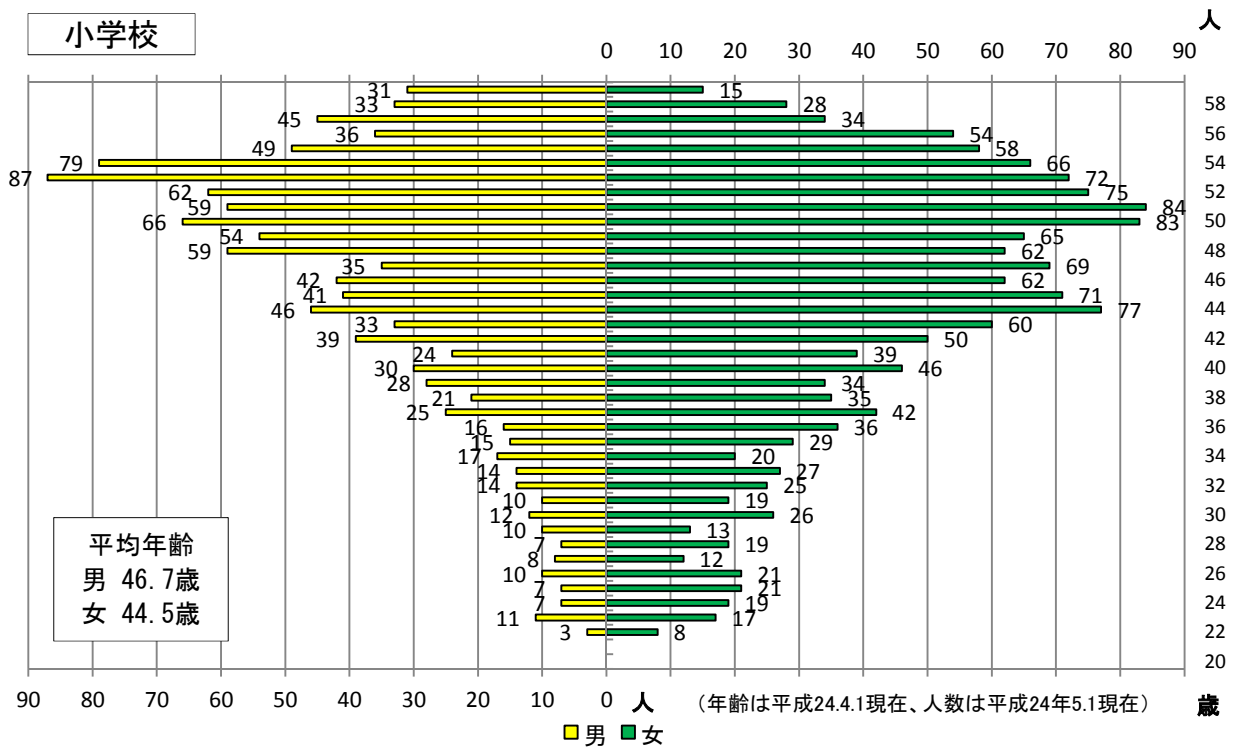
出典：文部科学省「学校基本調査」（H25年度は速報値、各年5月1日現在）

○学校数は同数で推移。在学者数、教員数は増加傾向。障がい種別では「知的障がい」の増加が大きい。

○1校当たり在学者数は全国平均の約6割。

○教員1人当たり在学者数は全国平均の約7割。

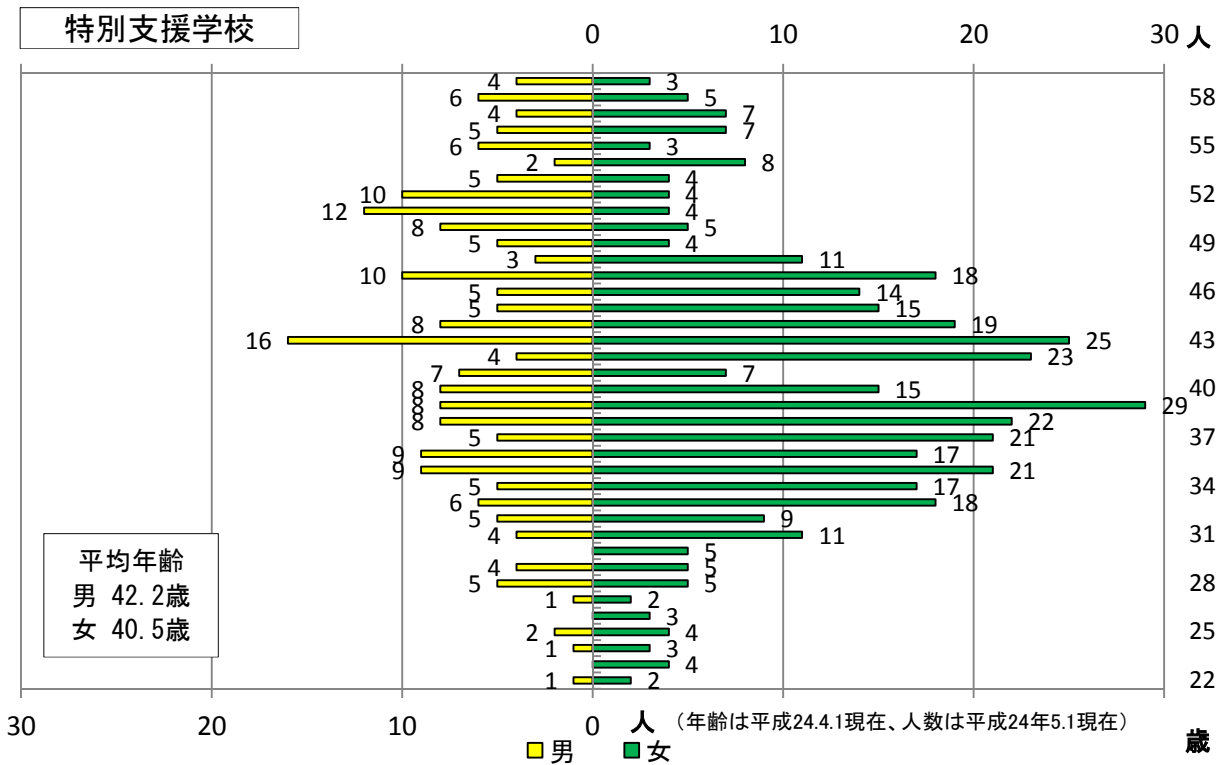
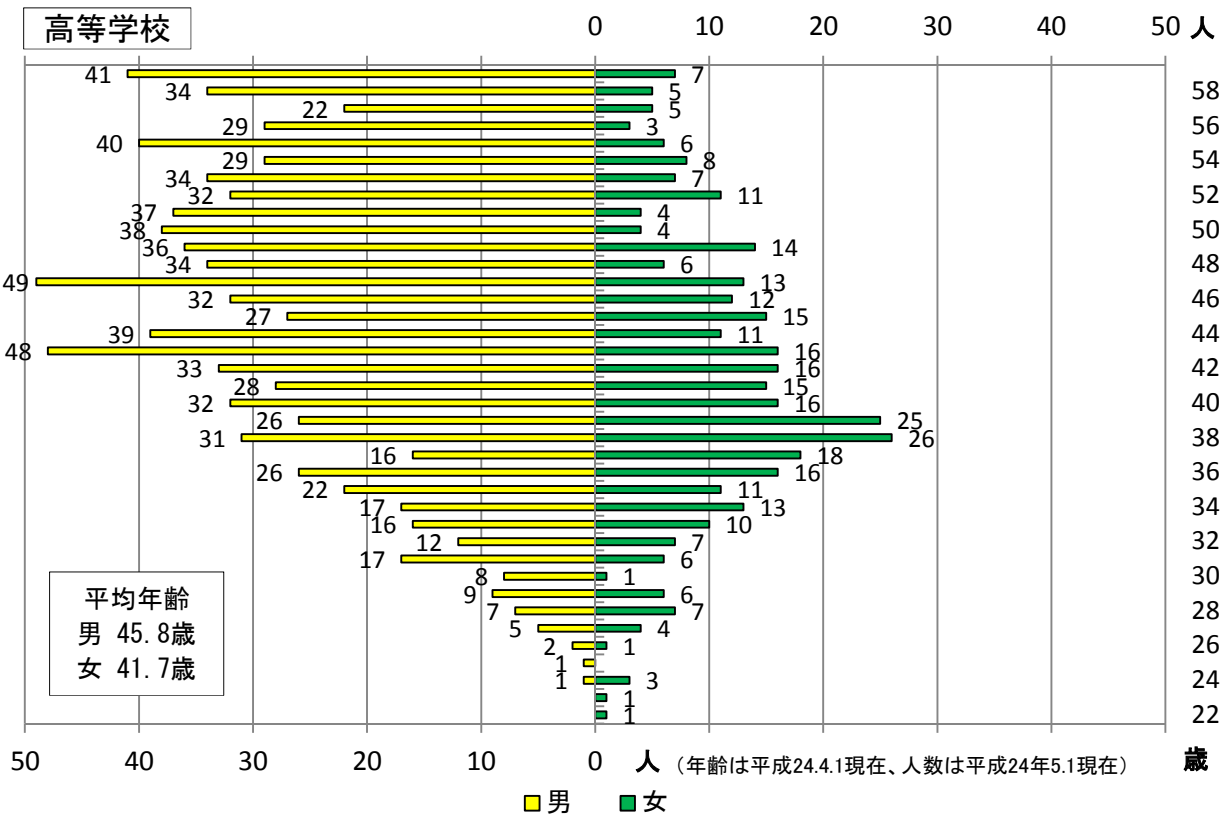
7. 教員年齢構成の状況①



出典：島根県教育委員会調べ

- 小学校は、男女ともに40歳代後半～50歳代前半の割合が突出して大きい。
- 中学校は、特に男性で40歳代後半～50歳代前半の割合が突出して大きい。

7. 教員年齢構成の状況②

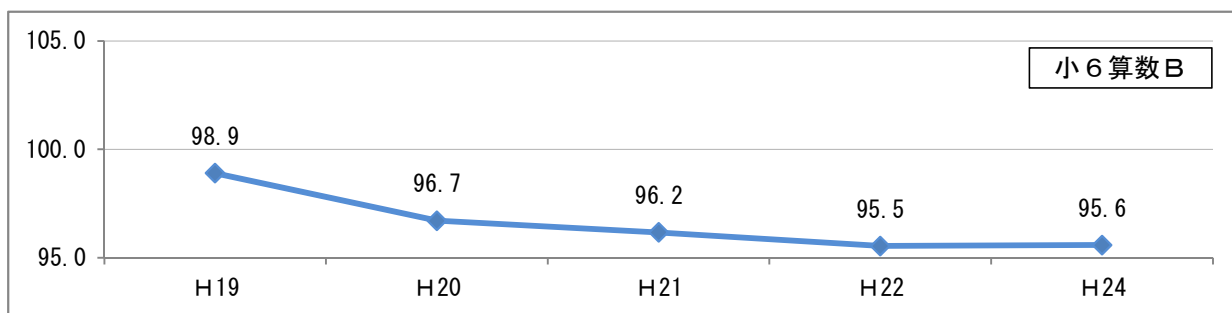
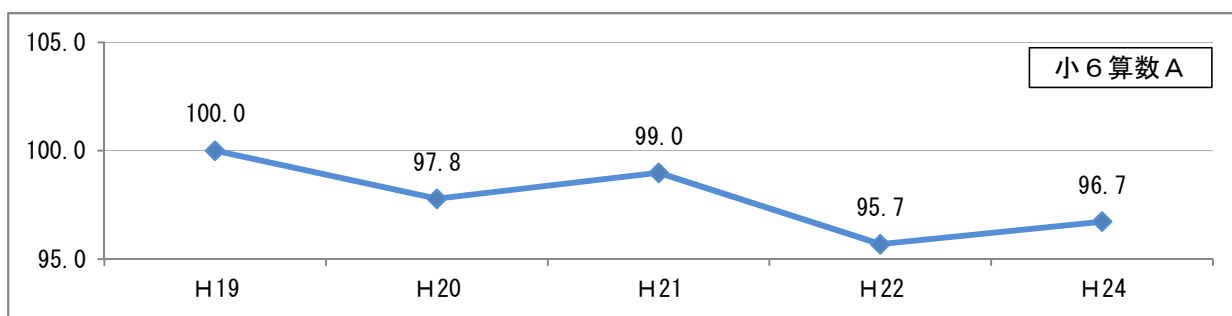
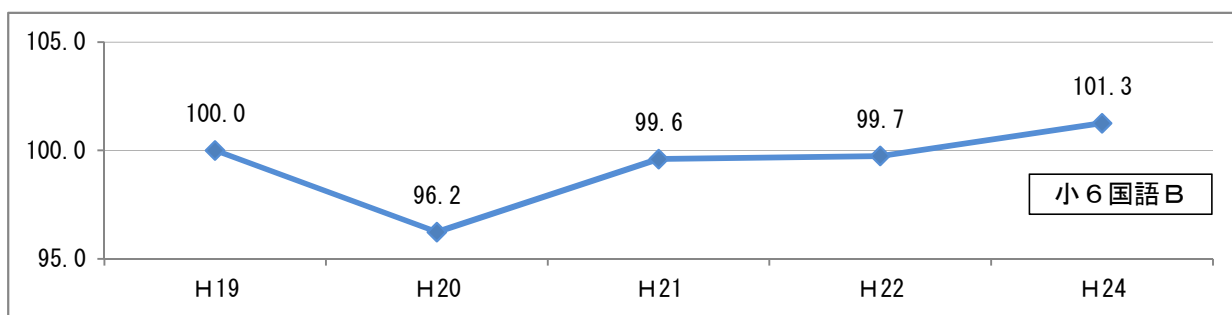
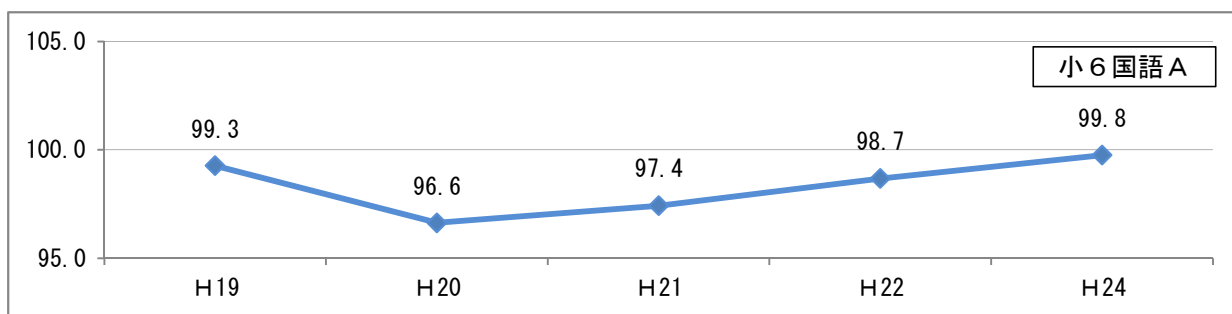


出典：島根県教育委員会調べ

- 高等学校は、男性で40歳代～50歳代の割合が大きい。
- 特別支援学校は、女性で30歳代～40歳代の割合が突出して大きい。

8. 学力の状況①（小学6年生）

「全国学力・学習状況調査」平均正答率
 (全国の平均正答率を100としたときの本県の値)



出典：文部科学省「全国学力・学習状況調査」（H23は実施していない）

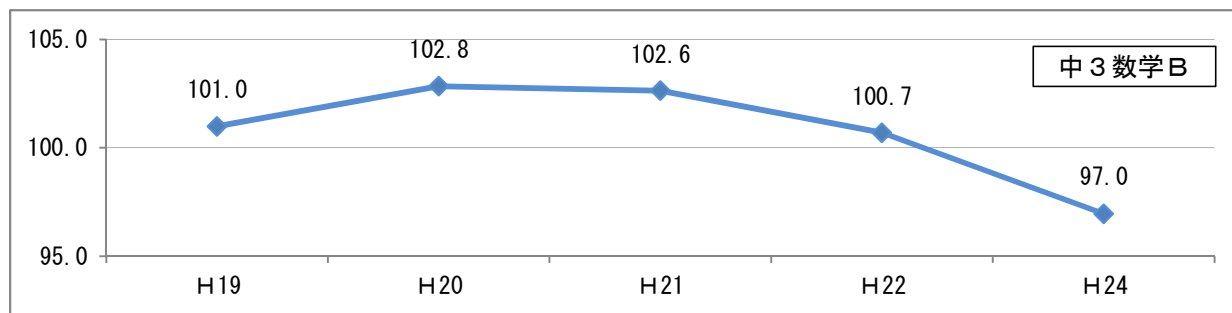
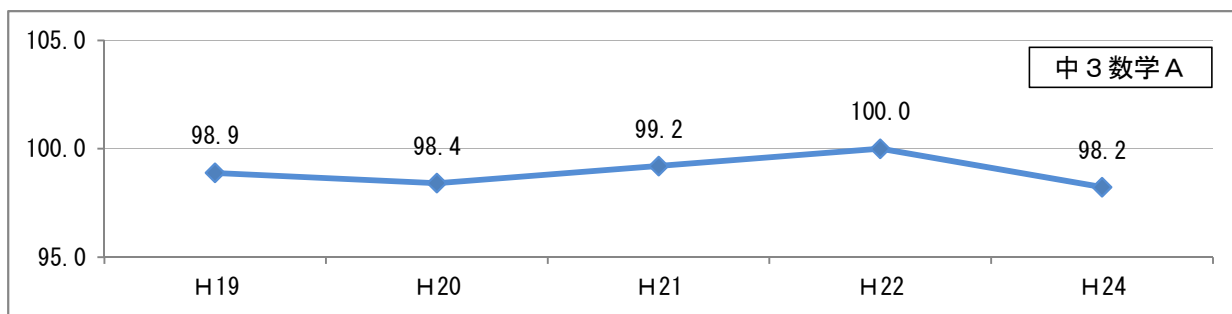
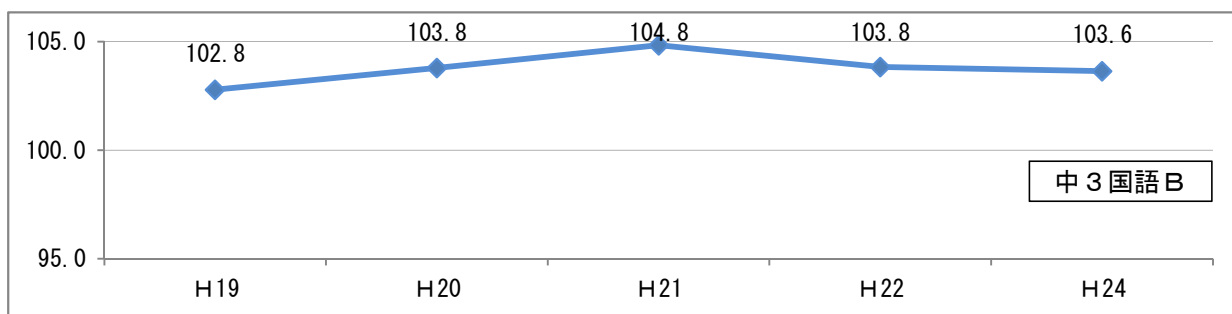
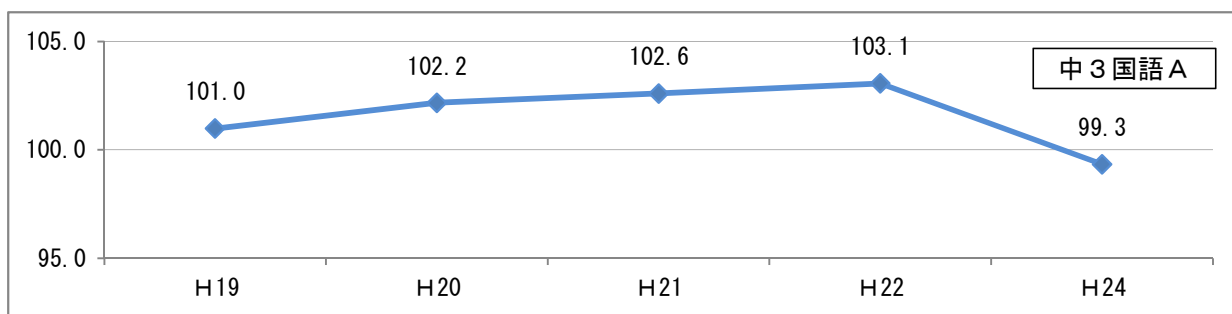
※国語A、算数A：主として「知識」に関する問題

※国語B、算数B：主として「活用」に関する問題

- 国語Aは、全国平均を下回って推移したが、H24年度は全国並み。
- 国語Bは、全国平均と同程度または下回って推移したが、H24年度は上回った。
- 算数Aは、全国平均と同程度または下回って推移。
- 算数Bは、全国平均を下回って推移。

8. 学力の状況②（中学3年生）

「全国学力・学習状況調査」平均正答率
 (全国の平均正答率を100としたときの本県の値)



出典：文部科学省「全国学力・学習状況調査」（H23は実施していない）

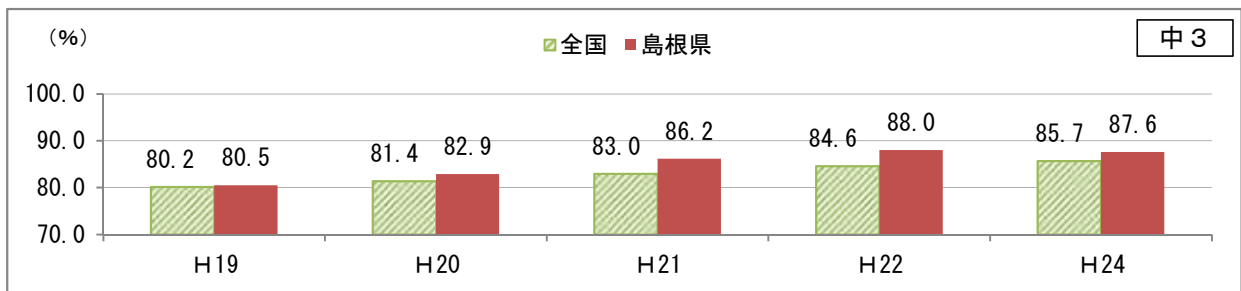
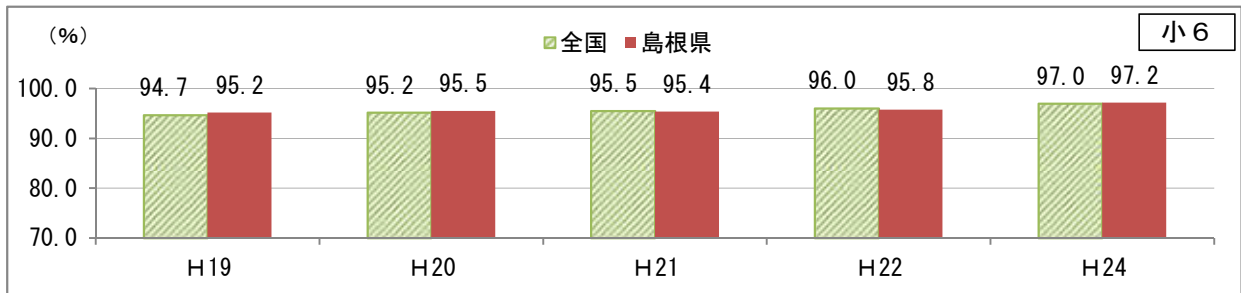
※国語A、数学A：主として「知識」に関する問題

※国語B、数学B：主として「活用」に関する問題

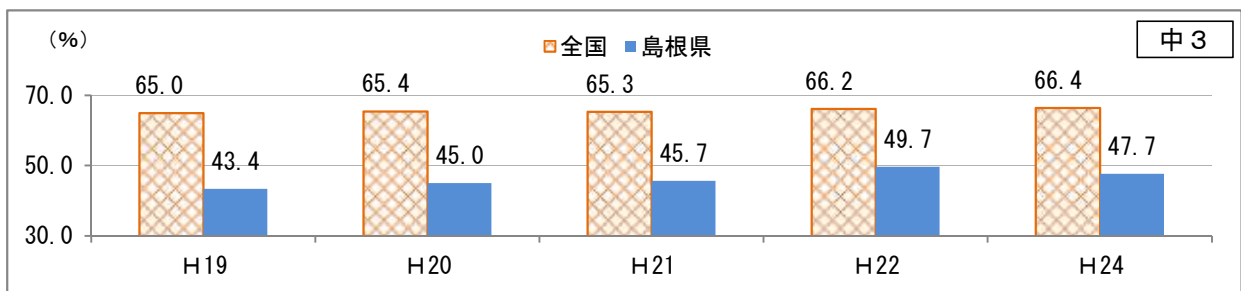
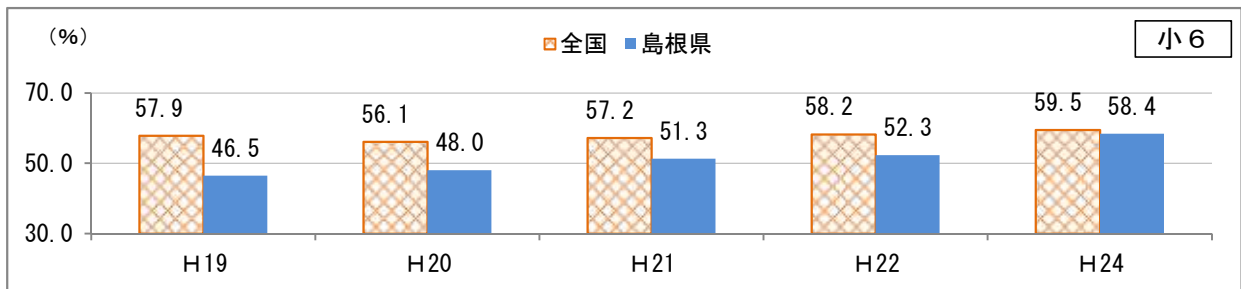
- 国語Aは、全国平均を上回って推移したが、H24年度は下回った。
- 国語Bは、全国平均を上回って推移。
- 数学Aは、全国平均と同程度または下回って推移。
- 数学Bは、全国平均を上回って推移したが、H24年度は下回った。

9. 学習習慣の状況

「家で学校の宿題をしている」と回答した児童生徒の割合



「学校の授業時間以外に1日1時間以上勉強をする」と回答した児童生徒の割合



出典：文部科学省「全国学力・学習状況調査」（H23は実施していない）

- 「家で学校の宿題をしている」小学6年生の割合は全国平均と同程度で、中学3年生の割合は全国平均を上回る。
- 「学校の授業時間以外に1日1時間以上勉強をする」小学6年生の割合、中学3年生の割合は全国平均を下回る。小学6年生は全国平均との差が縮小傾向。

10. 進学・就職の状況

〔中学校卒業者（国立・公立・私立合計）の高等学校等進学率〕

（単位：％）

区 分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
島根県	98.0	98.0	98.2	98.5	98.7	98.9	99.0	99.0	99.1	98.8
全 国	97.5	97.6	97.7	97.7	97.8	97.9	98.0	98.2	98.3	98.4

〔全日制・定時制高等学校卒業者（国立・公立・私立合計）の状況〕

（単位：％）

区 分		H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
大学等進学者	島根県	41.6	43.2	44.1	45.5	45.9	47.5	49.6	47.2	47.0	46.0
	（全国）	(45.3)	(47.3)	(49.3)	(51.2)	(52.8)	(53.9)	(54.3)	(53.9)	(53.5)	(53.2)
専修学校等進学者	島根県	29.7	28.7	27.7	26.8	24.7	23.8	24.9	26.2	27.9	27.2
	（全国）	(28.3)	(27.1)	(25.5)	(23.7)	(22.2)	(21.6)	(23.0)	(23.1)	(23.5)	(23.7)
就職者	島根県	22.2	22.3	23.1	23.2	24.6	23.8	20.1	22.1	21.4	22.0
	（全国）	(16.9)	(17.4)	(18.0)	(18.5)	(19.0)	(18.2)	(15.8)	(16.3)	(16.8)	(17.0)
一時的な仕事に就いた者	島根県	0.6	0.5	0.9	0.7	0.4	0.5	0.4	0.4	0.2	0.6
	（全国）	(2.2)	(1.9)	(1.6)	(1.4)	(1.2)	(1.3)	(1.5)	(1.4)	(1.3)	(1.3)
その他	島根県	5.9	5.5	4.3	3.8	4.5	4.4	5.0	4.1	3.6	4.2
	（全国）	(7.5)	(6.6)	(5.7)	(5.3)	(5.0)	(5.1)	(5.6)	(5.4)	(4.9)	(5.0)

〔全日制・定時制高等学校卒業者（国立・公立・私立合計）の県内就職率〕

（単位：％）

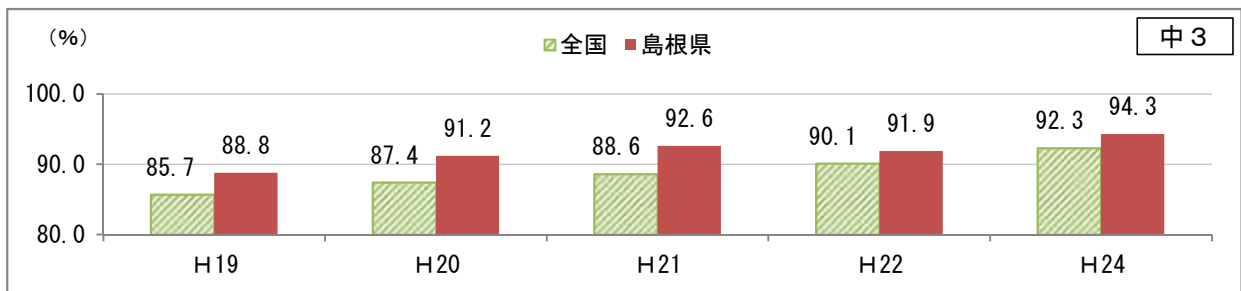
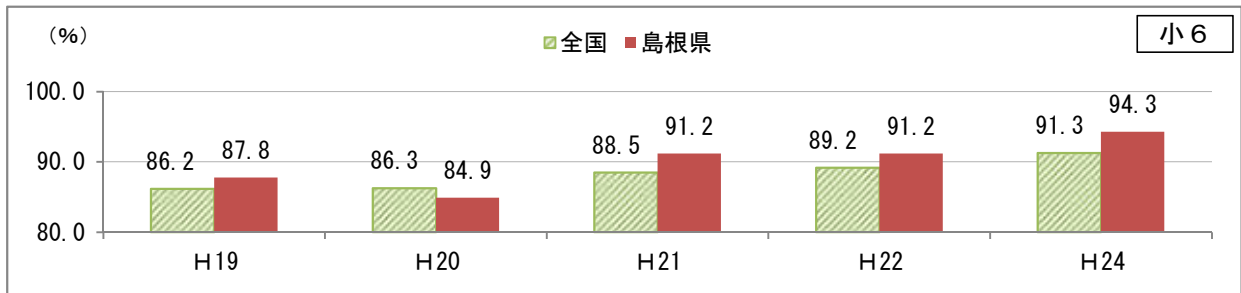
区 分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
島根県	69.6	65.1	65.2	59.6	62.2	63.1	68.0	72.7	74.5	75.0
全 国	82.5	81.6	80.7	79.8	79.2	78.1	80.4	81.0	81.4	82.0

出典：文部科学省「学校基本調査」（H25年度は速報値、各年5月1日現在）

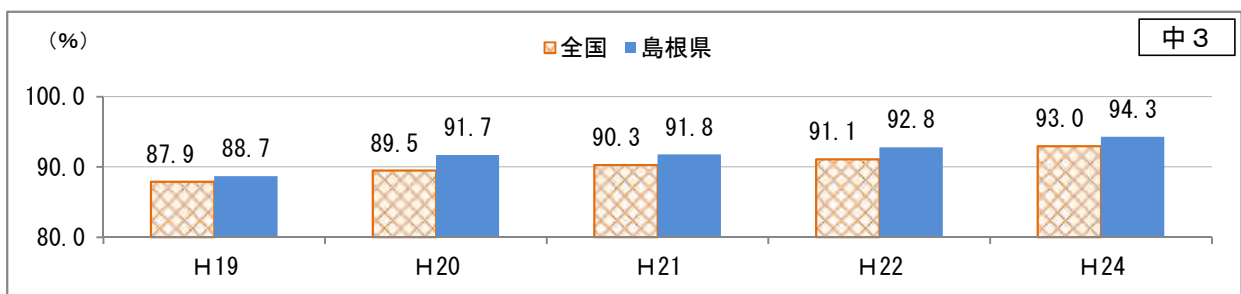
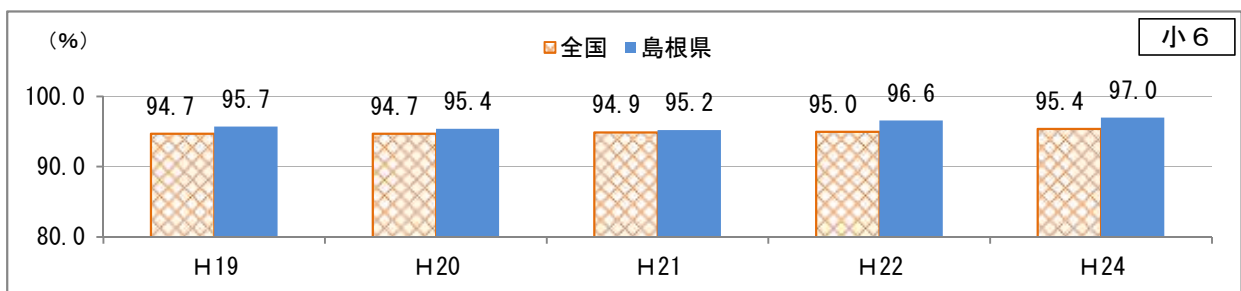
- 中卒者の高等学校等進学率は全国平均を上回る。
- 高卒者の大学等進学率は全国平均を下回る。
- 高卒者の就職率は全国平均を上回る。県内就職率は全国平均を下回るが近年は増加傾向。

11. 規範意識の状況

「学校のきまりを守っている」と回答した児童生徒の割合



「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」と回答した児童生徒の割合

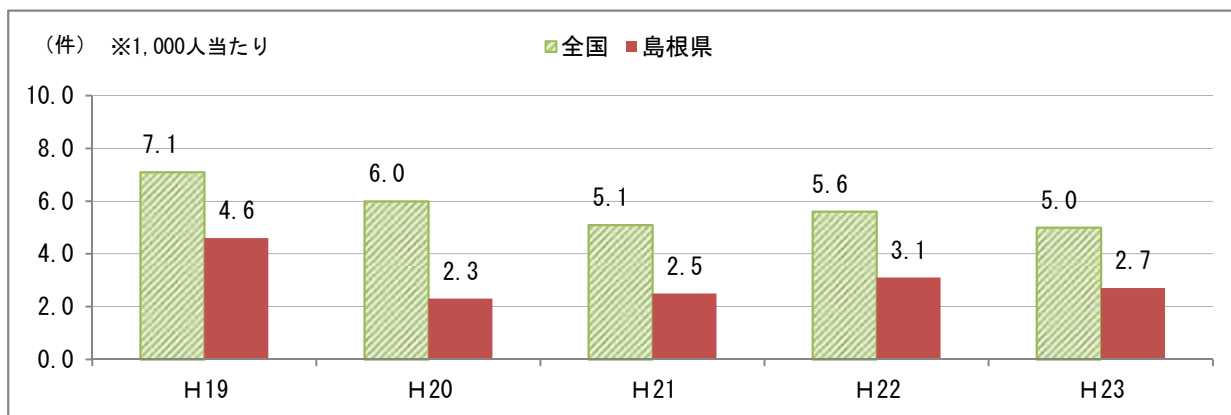


出典：文部科学省「全国学力・学習状況調査」（H23は実施していない）

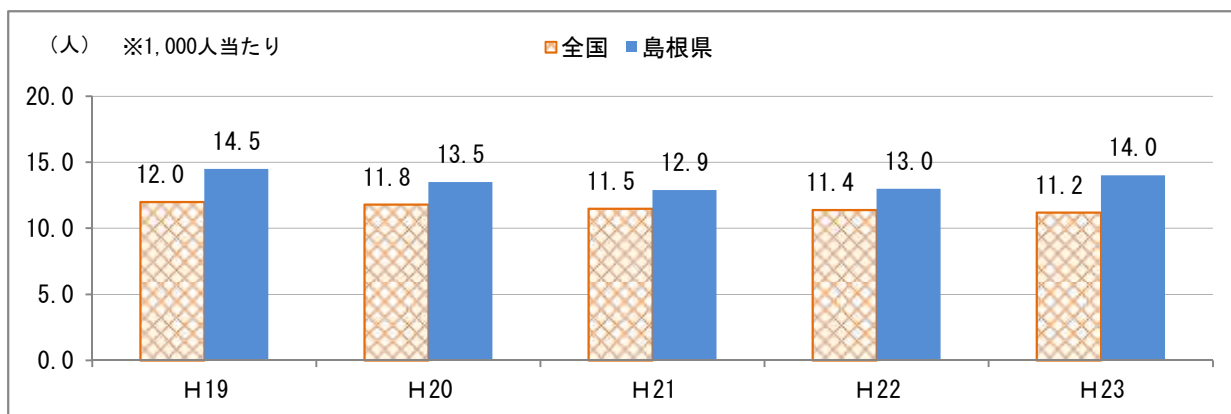
- 「学校のきまりを守っている」小学6年生の割合、中学3年生の割合は全国平均を上回る傾向。
- 「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」小学6年生の割合、中学3年生の割合は全国平均を上回る傾向。

12. いじめ・不登校の状況

いじめの認知件数（小・中・高等・特別支援学校）



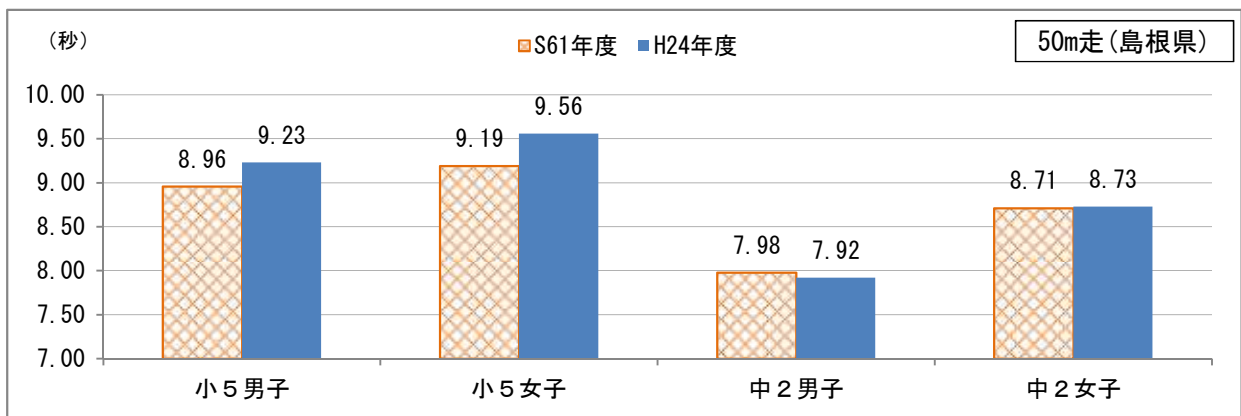
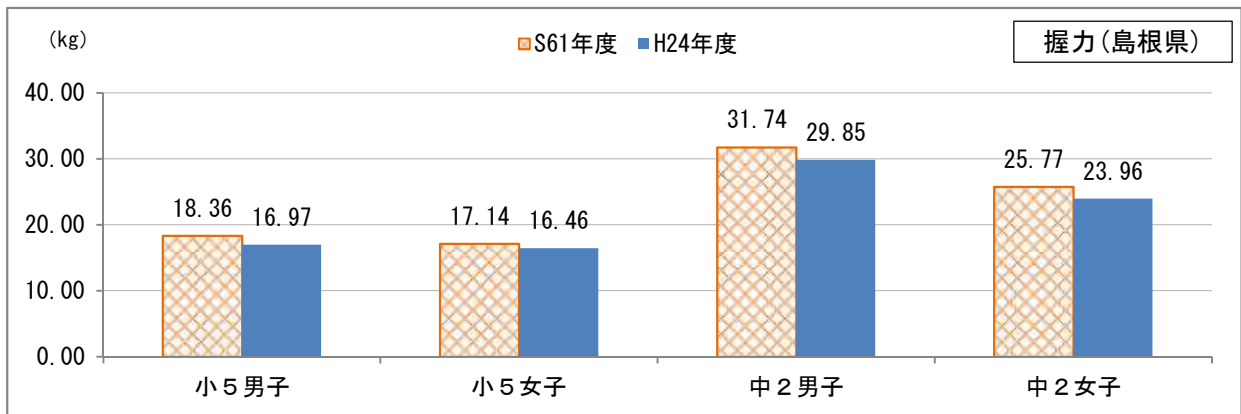
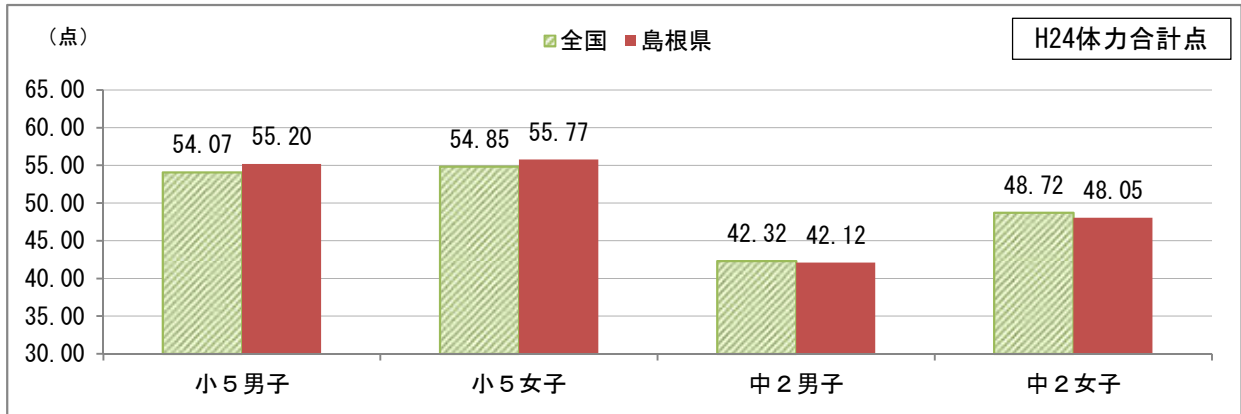
不登校児童生徒数（小・中学校）



出典：文部科学省「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」

- いじめの認知件数は全国平均を下回る。
- 不登校児童生徒数は全国平均を上回る。

13. 体力・運動能力の状況

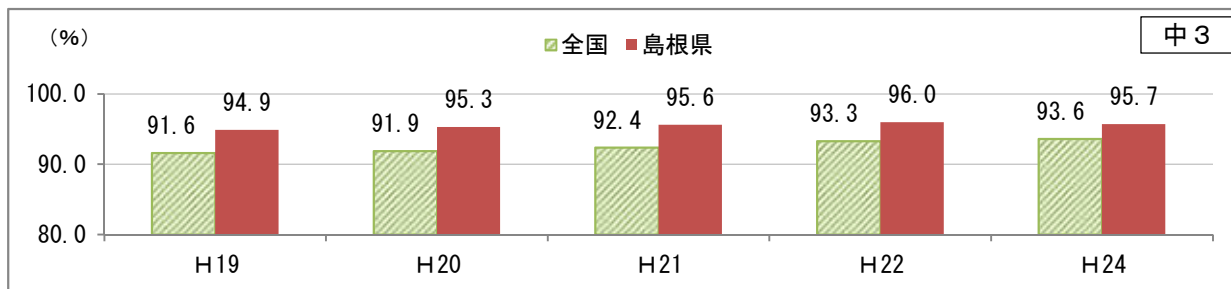
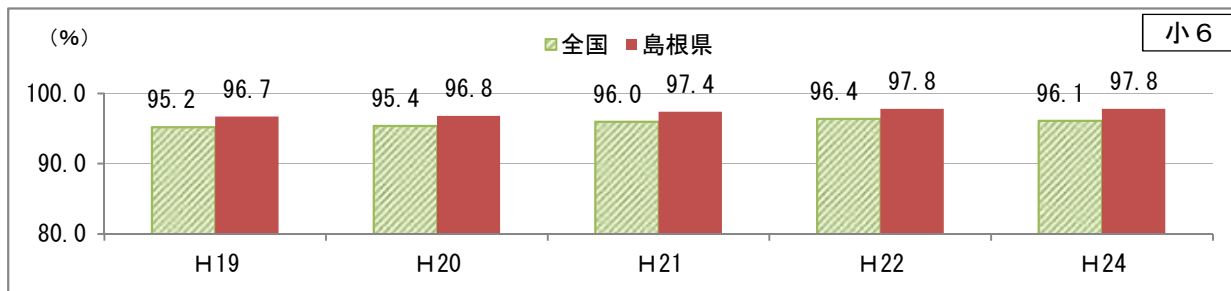


出典：文部科学省「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

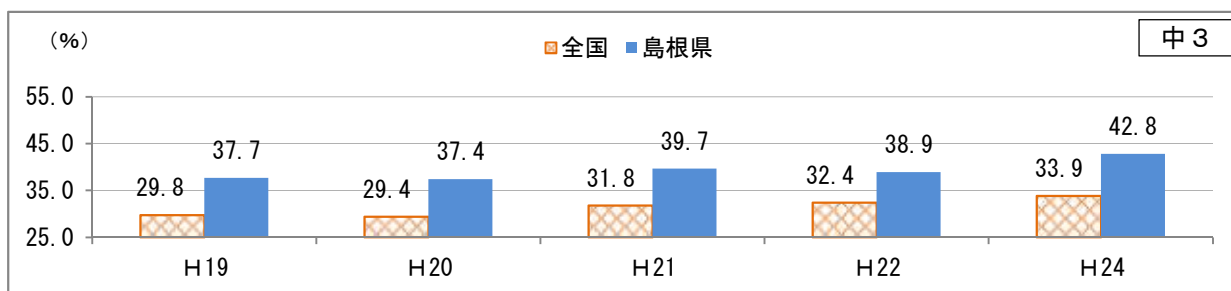
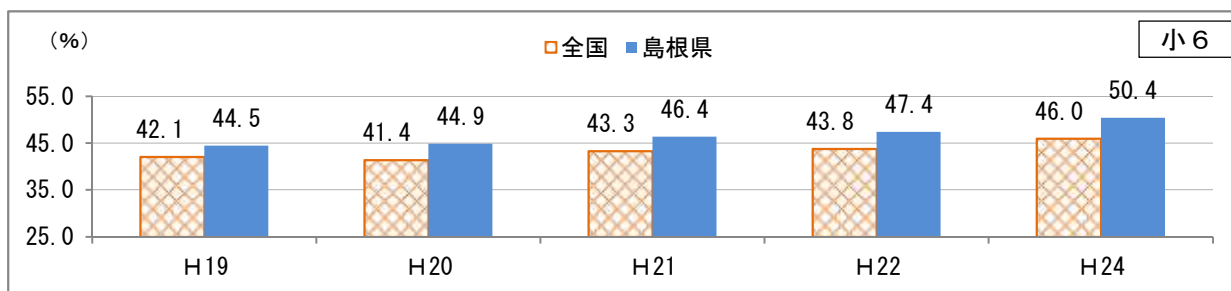
- H24年度の体力合計点は、小学5年生は男女ともに全国平均を上回り、中学2年生は男女ともに全国平均を下回る。
- H24年度の握力の数値は、S61年度（本県における体力値のピーク時）と比較して、小学5年生の男女、中学2年生の男女ともに下回る。
- H24年度の50m走の数値は、S61年度（本県における体力値のピーク時）と比較して、小学5年生の男女は下回り、中学2年生の男女は同程度。

14. 生活習慣の状況

「朝食を毎日食べている」と回答した児童生徒の割合



「夜10時（小学校）・夜11時（中学校）までに寝る」と回答した児童生徒の割合

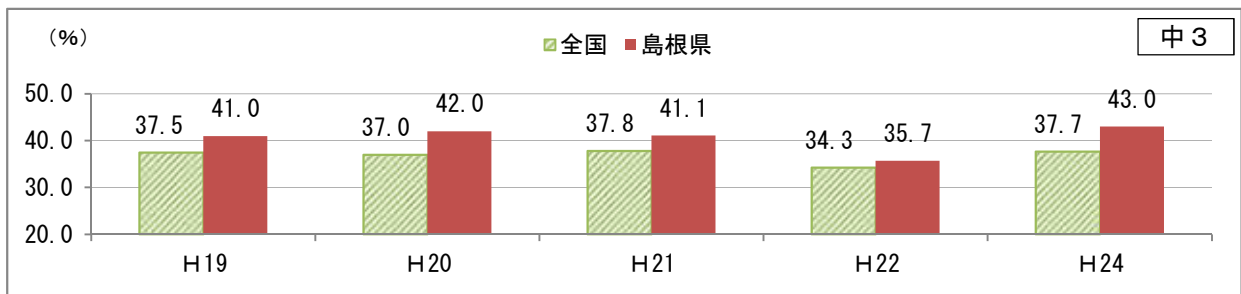
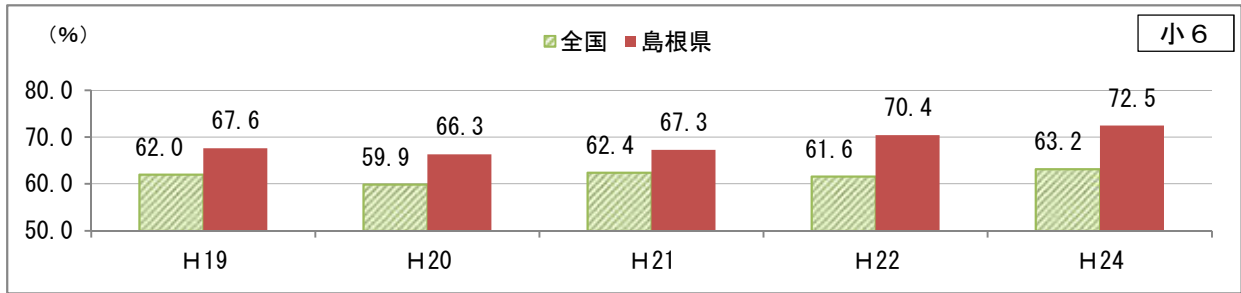


出典：文部科学省「全国学力・学習状況調査」（H23は実施していない）

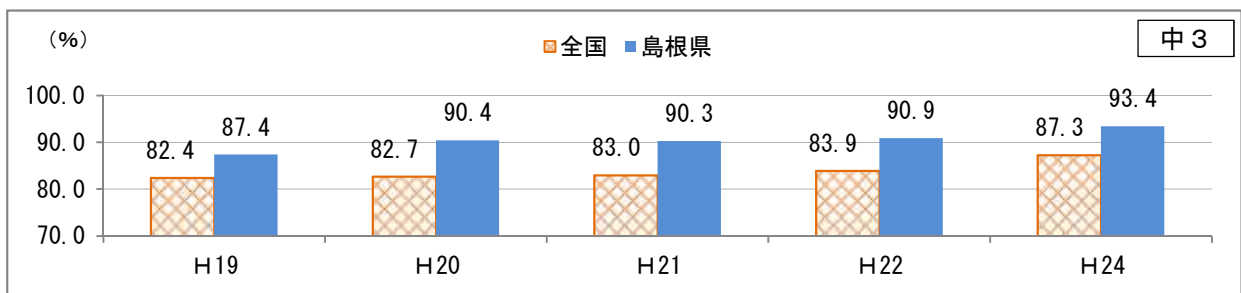
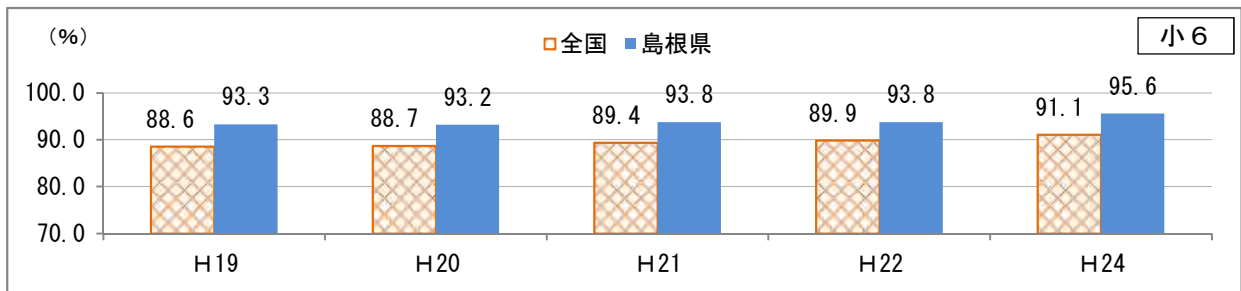
- 「朝食を毎日食べている」小学6年生の割合、中学3年生の割合は全国平均を上回る傾向。
- 「夜10時までに寝る」小学6年生の割合、「夜11時までに寝る」中学3年生の割合は全国平均を上回る傾向。

15. 子どもと地域との関わりの状況

「今住んでいる地域の行事に参加している」と回答した児童生徒の割合



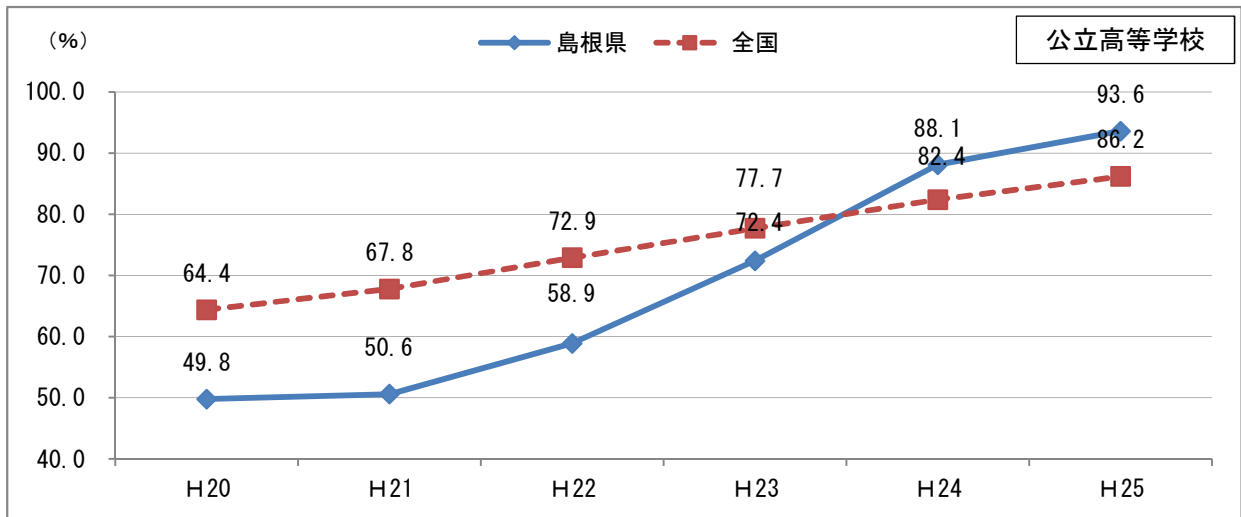
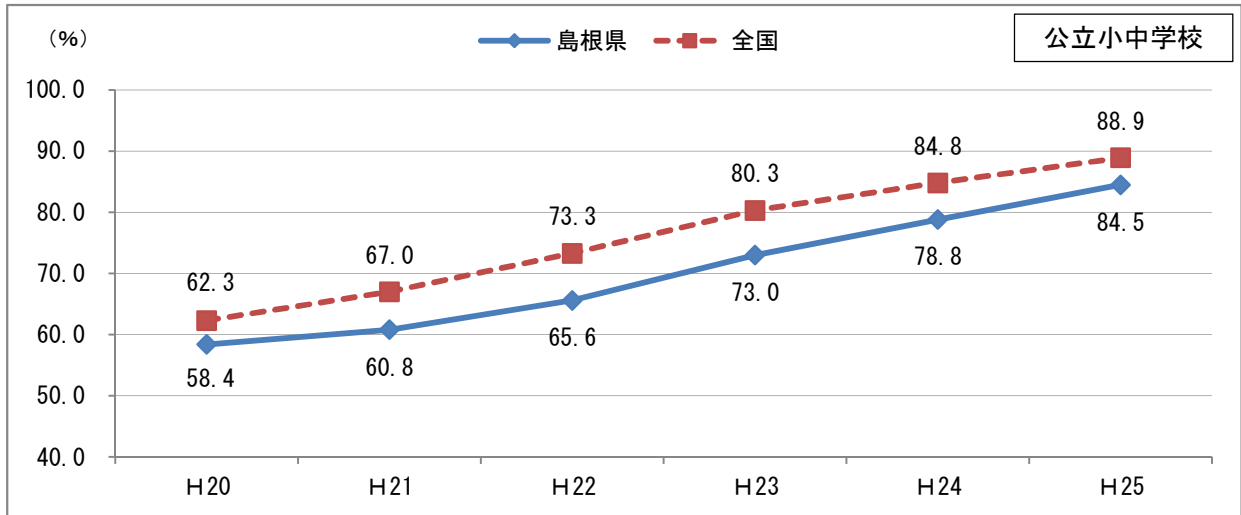
「近所の人に出会ったときは、あいさつをしている」と回答した児童生徒の割合



出典：文部科学省「全国学力・学習状況調査」（H23は実施していない）

- 「今住んでいる地域の行事に参加している」小学6年生の割合、中学3年生の割合は全国平均を上回る傾向。
- 「近所の人に出会ったときは、あいさつをしている」小学6年生の割合、中学3年生の割合は全国平均を上回る傾向。

16. 学校施設耐震化の状況



出典：文部科学省「公立学校施設の耐震改修状況調査」

- 公立小中学校施設の耐震化率は全国平均を下回って推移。
- 公立高等学校施設の耐震化率は全国平均を下回って推移していたが、H24年度から上回る。

17. 社会教育の状況

〔ふるさと教育を実施している公立小中学校の割合〕

(単位：%)

H19	H20	H21	H22	H23	H24
100	100	100	100	100	100

〔社会教育実践者の養成人数〕

(単位：人)

H21	H22	H23	H24
1,378	1,382	1,350	1,429

出典：島根県教育委員会調べ

〔都道府県・市町村教育委員会における社会教育学級・講座実施件数(H22年度)〕

(単位：件)

区分	人口10万人 当たり件数
島根県	108
全国	94

〔公民館における学級・講座実施件数(H22年度)〕

(単位：件)

区分	人口10万人 当たり件数
島根県	3,363
全国	294

〔図書館図書貸出冊数(H22年度)〕

(単位：冊)

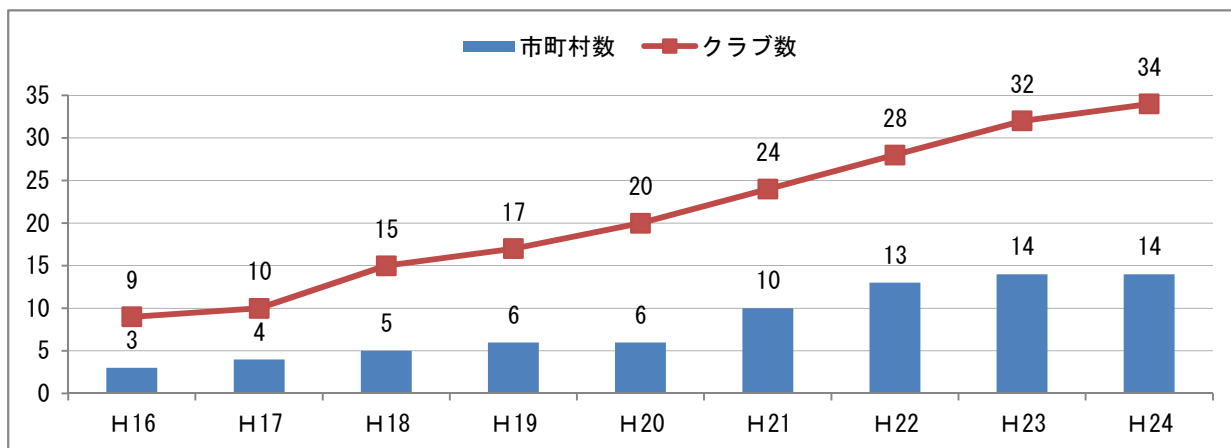
区分	人口1人当たり 貸出冊数
島根県	4.9
全国	5.3

出典：文部科学省「平成23年度社会教育調査」、総務省「平成22年国勢調査」を基に算出

- ふるさと教育を実施している公立小中学校の割合は100%で推移。
- 社会教育研修センターが実施する社会教育実践者向け研修による養成人数は、年間延べ1,400人前後で推移。
- 都道府県・市町村教育委員会における社会教育学級・講座実施件数は、全国平均を上回る。
- 公民館における学級・講座実施件数は、全国平均を大きく上回る。
- 図書館図書貸出冊数は、全国平均を下回る。

18. スポーツの状況

総合型地域スポーツクラブ数・設立市町村数



〔国民体育大会派遣選手数〕

(単位：人)

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
冬季大会	22	22	23	20	21	22	20	18	16
本大会	378	390	373	301	229	303	318	234	273
合計	400	412	396	321	250	325	338	252	289

〔国民体育大会入賞種目数〕

(単位：種目)

区分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
本大会	23	25	29	24	22	31	29	25	20

出典：島根県教育委員会調べ

- 総合型地域スポーツクラブ数、設立市町村数は増加傾向。
- 国民体育大会派遣選手数は、300人程度で近年推移。
- 国民体育大会入賞種目数は、20～30種目程度で推移。

19. 文化財の状況

国・県指定文化財の状況

種 別	国指定		県指定	計	
有形文化財	97	(4)	208	305	(4)
建造物	24	(2)	29	53	(2)
絵画	10		36	46	
彫刻	22		40	62	
工芸品	20	(2)	45	65	(2)
書跡	3		15	18	
典籍			2	2	
古文書	8		25	33	
考古資料	10		16	26	
歴史史料					
無形文化財	1		5	6	
工芸技術	1		5	6	
芸能					
民俗文化財	17		50	67	
有形民俗文化財	10		17	27	
無形民俗文化財	7		33	40	
記念物	93	(2)	101	194	(2)
史跡	50		57	107	
名勝	5		2	7	
天然記念物	28	(2)	38	66	(2)
史跡及び名勝	3			3	
名勝及び天然記念物	6		2	8	
天然記念物及び名勝	1		2	3	
その他	4			4	
重要伝統的建造物群保存地区	3			3	
選定保存技術	1			1	
合 計	212	(6)	364	576	(6)

※平成25年8月7日現在

※国保有指定文化財は含まない

※（ ）は国宝・特別天然記念物の数で内数

出典：島根県教育委員会調べ

○国・県指定文化財件数は、国指定212件、県指定364件の合計576件。